からいーシーラシル

平成24年度版



リサイクルプラザ (愛称:豊中伊丹スリーR・センター)



新ごみ焼却施設 (完成予想図:平成28年3月竣工予定)



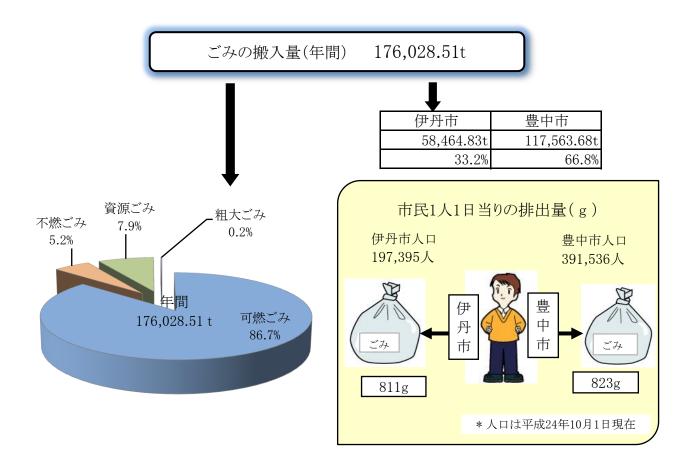


再生工場

平成25年(2013年)9月

豊中市伊丹市クリーンランド

平成24年度 ごみ処理の主な内容



ごみの処理経費(年間) 2,323,890,416円

不燃•粗大、 資源ごみ

可燃ごみ	処理経費 1,741,725,448 円	市民1人当	たりの年	間処理経費
不燃・粗大、資源ごみ	582,164,968 円 トン当たり処理経費 11,406 円/t	可燃ごみ 2,957円		不燃・粗大資源ごみ
不燃・粗大、資源ごみ * 資源ごみ:ビン類、ペッ 容器包装、缶	24,974 円/t トボトル、プラスチック製 類、古紙・古布		3,946円	989円

電気使用関係(年間)

発電量	34,602,262 kwh
売 電 量	11,267,248 kwh
売電金額	169,885,785 円



資源化状況(年間)

品目	資源化量
鉄 類	960.51 t
アルミ等非鉄類	104.33 t
ビン類	3,163.04 t
ペットボトル	927.08 t
プラスチック製容器包装	4,870.60 t
缶類	530.66 t
古紙•古布	2,814.25 t
合計	13,370.47 t



		ページ
I	. 概要	
	1. 設立の趣旨及び目的	• 1
	2. 施設配置図	· 1
	3. クリーンランドの沿革	2
	4. 行政区域及び位置	• 5
	5. 人口及び世帯数	• 5
П	. 組織及び人員	
	1. 組織図	
	2. 職種別人員配置	• 6
	3. 職員の勤務体制	• 7
Ш	. 予算•決算	
	1. 両市の負担割合	
	2. 当初予算の状況	
	3. 決算の状況	• 11
IV	こごみ量	
	1. ごみ搬入量の推移	16
V	. ごみ処理施設使用料等	
	1. ごみ処理施設使用料及び臨時ごみ等受付時間	• 17
VI	. 施設見学及び広報等	
	1. 見学者数	• 17
	2. 啓発イベント	· 18
	3. 出前講座の実績	• 19
	4. リユースコーナー開催状況	19
VII	. ごみ焼却施設	
	1. 概要	
	2. 施設概要	• 20
	3. ごみ焼却施設フローシート(1~4号炉)	
	4. 月別焼却量の経年変化	• 23
	5. 電力使用量状況	• 24
	6. 処理経費(直接経費)の推移	• 25
	7. 処理経費の内訳	• 25
	8. ダイオキシン類測定値	• 26

	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	\
₩.	リサイクルプラザ	
	1. 概要	• 27
	2. 施設概要	· 27
	3. リサイクルプラザフローシート	. 30
	4. 処理搬出量	• 33
	5. 処理経費(直接経費)の推移	33
	6. 処理経費の内訳	· 33
IX.	余熱利用施設(クリーンスポーツランド)	
	1. 概要	• 34
	2. 施設概要	• 34
	3. 利用者	• 34
	4. 収支状況	• 35
	5. 収支状況の推移	36
	6. 余熱利用施設利用状況	• 37
	7. 入館者数と入館料(使用料)	· 38
Χ.	平成24年度の主な取組み	
	○市民参画協働事業と啓発活動の取り組み	• 41
	○ごみ焼却施設建設工事及びごみ焼却施設建設付帯工事	• 46
	○リサイクルプラザ稼働開始	• 48
	○豊中市伊丹市クリーンランドの環境配慮活動	49
	○豊中市伊丹市クリーンランド環境方針	
	○クリーンランド環境にやさしい作戦 "3つの宣言と33の行動指針"	• 51

I. 概要

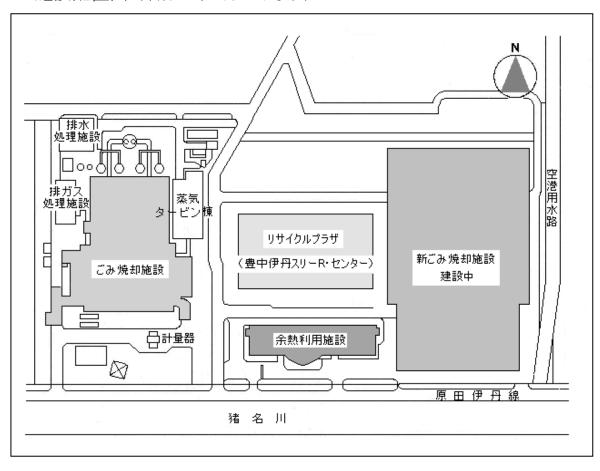
1. 設立の趣旨及び目的

昭和30年代に入って、国民の生活水準の向上や社会情勢の変化による環境衛生に対する関心が高まり、豊中・伊丹両市においても、従来は埋立処理を行っていたごみやし尿を、衛生的に終末処理をする方法について、早急に考えなければならない状況にありました。

両市とも大都市周辺のベッドタウン的存在として、急激な人口増加を伴った発展をしつつ あった時期で、処理施設の建設用地の確保が大変困難でしたが、大阪国際空港、猪名川に隣接する両市の境界線上に近隣住民の理解、協力を得て用地を確保することができました。

そして、豊中市(大阪府)・伊丹市(兵庫県)という行政区域の異なった両市ですが、地元住民の了承と協力を得て、円滑な中間・終末処理を行うための一部事務組合を昭和36年(1961年)に設立しました。

2. 施設配置図 (平成25年3月31日現在)



3. クリーンランドの沿革

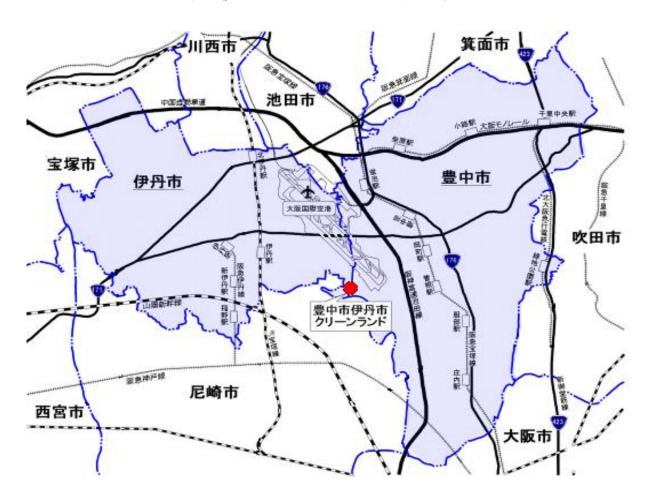
年 月		事項
昭和36年(1961年)	3月	ごみ焼却施設の建設と運営を目的とし、豊中市伊丹市ごみ焼却場組合として発足
昭和37年(1962年)	6月	組合規約の一部変更「し尿処理施設の建設と運営」を追加し、組合名称を「豊中 市伊丹市清掃施設組合」に変更
	12月	ごみ焼却場竣工(37.5t/8h×4基=150t/8h)【着工S37.1】
昭和39年(1964年)	5月	し尿処理場竣工(300kl/24h)【着工S38.6】
昭和43年(1968年)	8月	ごみ焼却場増設工事竣工(150t/24h×2基=300t/24h)【着工S42.1】
昭和45年(1970年)	12月	ごみ焼却場の改造工事竣工(150t/8hを300t/16hに改造)【着工S45.4】
昭和46年(1971年)	8月	大型可燃物破砕機竣工(50t/5h)【着工S46.5】
昭和47年(1972年)	2月	し尿前処理設備竣工【着工S46.9】
四个147十(1972十)	10月	大型不燃物(金属類)圧縮機竣工(30t/5h)【着工S47.5】
昭和48年(1973年)	12月	増設焼却炉の公害防止設備竣工(300t/24h)【着工S48.3】
昭和49年(1974年)	3月	し尿前処理の公害防止設備竣工【着工S49.1】
FGTH49++ (1974++)	3月	予備ピット竣工【着工S47.12】
昭和50年(1975年)	4月	ごみ焼却施設竣工(225t/24h×3基=675t/24h)【着工S47.12】
昭和53年(1978年)	3月	排水処理設備竣工(8000/24h)【着工S52.2】
昭和54年(1979年)	2月	脱水汚泥固型化装置竣工(1t/3h)【着工S53.3】
ип/п/J4+- (1979+-)	12月	し尿消化汚泥脱水設備の改造工事竣工【着工S54.4】
昭和56年(1981年)	12月	し尿前処理設備の改造工事竣工【着工S56.7】
昭和57年(1982年)	6月	し尿消化槽攪拌設備の改造工事竣工【着工S57.2】
昭和62年(1987年)	4月	組合規約の一部変更 組合経費の負担割合を変更
四年102千(1907千)	6月	燃焼ガス冷却設備(ボイラーチューブ)整備工事竣工【着工S62.1】
昭和63年(1987年)	2月	復水設備(低圧蒸気コンデンサー)整備工事竣工(CDバンドル)【着工S62.7】
平成元年(1988年)	10月	水噴射式燃焼ガス冷却設備整備工事竣工(2号炉)【着工H元.8】
	4月	組合規約の一部変更「ごみ処理場及びし尿処理場の設置及び管理」に変更
平成 2年(1990年)	8月	復水設備(低圧蒸気コンデンサー)整備工事竣工(ABバンドル)【着工H元.8】
	9月	1・3号炉水噴射式燃焼ガス冷却設備整備工事竣工【着工H2.8】
	2 □	粗大ごみ処理施設整備事業第1期周辺整備工事竣工【着工H2.6】
平成 3年(1991年)	3月	予備ピット搬出設備改造工事竣工【着工H2.7】
	7月	し尿処理施設廃止

年 月		事項						
		予備ピット脱臭施設整備工事竣工【着工H3.12】						
	3月	計量設備改造等整備工事(計量設備の自動化)竣工【着工H3.12】						
平成 4年(1992年)		第2工場解体整備工事完了【着工H3.12】						
	4月	組合規約の一部変更「ごみ処理場の設置及び管理」に変更						
	9月	粗大ごみ処理施設竣工【着工H2.7】						
	3月	計装設備整備工事(自動燃焼設備)竣工【着工H3.8】						
平成 5年(1993年)	3月	排水処理設備(8000/24h)変更(一部廃止)						
	4月	組合規約の一部変更 組合の名称を「豊中市伊丹市クリーンランド」に変更						
	1月	阪神・淡路大震災の為、煙突の倒壊などの被害が生じる						
亚比 7年(1005年)		震災復旧工事(ごみ焼却施設、設備及び仮設煙突建設工事)竣工【着工H7.1】						
平成 7年(1995年)	3月	組合規約の一部変更 「ごみ処理場及び余熱利用施設(温水プール及び休養室をいう)の設置及び管理」に変更						
		増設炉(4号炉)整備工事竣工(195t/24h)【着工H4.6】						
平成 8年(1996年)	3月	震災復旧工事(新設煙突建設工事)竣工【着工H7.1】						
平成 9年(1997年)	10月	余熱利用施設工事竣工【着工H7.11】						
	2月	余熱利用施設クリーンスポーツランド開館						
平成10年(1998年)	7月	排水処理設備改造(冷却塔密閉型に取替え)工事竣工【着工H10.4】						
	12月	CO低減化対策(ごみ焼却施設の1~3号炉)工事竣工【着工H10.6】						
平成12年(2000年)	5月	余熱利用施設クリーンスポーツランド利用者30万人突破						
十成12平(2000年)	11月	灰固形化施設整備(集じん灰固形化)工事竣工【着工H11.6】						
平成13年(2001年)	4月	家電リサイクル法スタート。フロンガス回収事業廃止。家電ストックヤード整備						
十八13十(2001年)	9月	その他プラスチック類ストックヤード設置工事竣工【着工H13.3】						
平成14年(2002年)	3月	排ガス高度処理施設整備(ダイオキシン対策)工事竣工【着工H11.6】						
十八八十 (2002年)	8月	「豊中市伊丹市クリーンランドごみ処理施設整備基本構想・ごみ処理基本計画策 定会議」を発足【任期H16.3】						
平成15年(2003年)	3月	「豊中市伊丹市クリーンランドごみ処理施設整備基本構想」の策定						
平成16年(2004年)	3月	「豊中市伊丹市クリーンランド一般廃棄物(ごみ)処理基本計画」の策定						
	3月	「PFI基礎調査報告書」の作成						
平成17年(2005年)	7月	余熱利用施設クリーンスポーツランド利用者100万人突破						
一一次11十(2000十)	9月	ダイオキシン類流出事故発生						
	12月	クリーンランド財政再建プランの作成						

年 月		事 項
平成18年(2006年)	3月	「PFI導入可能性調査報告書」の作成
		「クリーンランド行財政改革大綱」の策定
平成19年(2007年)	3月	「ごみ処理施設整備にかかる事業化に向けた検討報告書」の作成
	1月	「新・行財政改革プラン」の策定
	3月	「新ごみ処理施設整備検討委員会報告書」の作成
平成20年(2008年)	8月	「(仮称)リサイクルセンター整備基本計画」の策定
十成20十(2006年)	ОЛ	「第2次一般廃棄物(ごみ)処理基本計画(改定)」の策定
	9月	「クリーンランド情報セキュリティポリシー」の策定
12月		「ごみ処理施設整備事業に係る環境影響評価報告書【第1期(仮称)リサイクルセンターの建設】」の作成
平成21年(2009年)	8月	余熱利用施設クリーンスポーツランド利用者150万人突破
		「ごみ処理施設整備事業に係る環境影響評価報告書【第2期(新ごみ焼却施設の 建設】」の作成
平成22年(2010年)	3月	「新ごみ焼却施設整備基本計画検討委員会報告書」の作成
十成22十(2010年)	3月	「新ごみ焼却施設の整備に関する処理方式等技術的検討結果報告書」の作成
		「新ごみ焼却施設整備基本計画」の策定
平成24年(2012年)	3月	リサイクルプラザ(豊中伊丹スリーR・センター)工事竣工【着工H21.5】
平成25年(2013年)	4月	余熱利用施設クリーンスポーツランド休館

4. 行政区域及び位置

豊中市伊丹市クリーンランド行政区域図



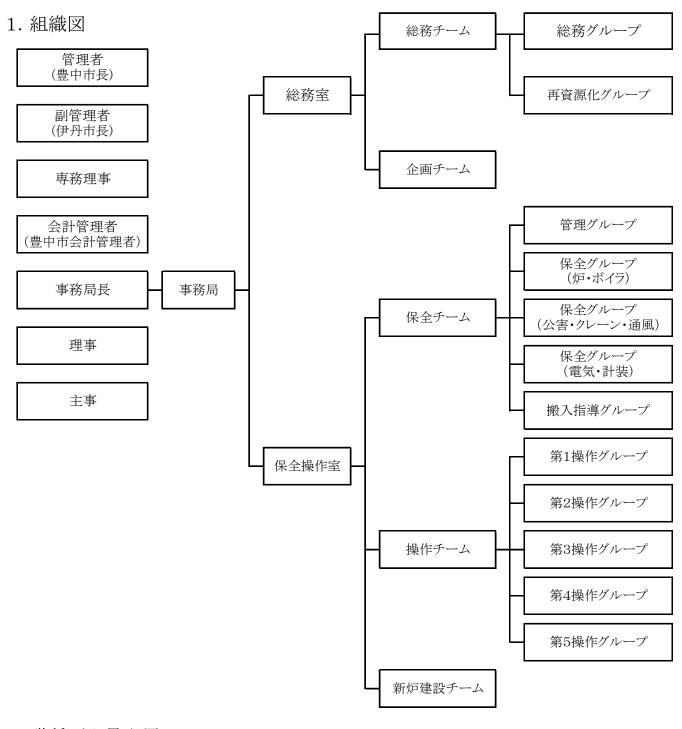
面	積
豊中市	36.60 km²
伊 丹 市	25.09 km²
計	61.69 km²

5. 人口及び世帯数

平成24年10月1日現在

				十八八五十二0万1日为611
区分	市別	豊中市	伊丹市	合 計
人	П	391,536 人	197,395 人	588,931 人
世	帯数	169,155 世帯	78,052 世帯	247,207 世帯

Ⅱ.組織及び人員(平成25年3月31日現在)



2. 職種別人員配置

									単	位(人)
	事務職員	技術職員	技能職員	小計	再任用	任 期 付	嘱託	臨職	パート	総計
総務室	10	4	5	19	4	0	5	0	2	30
総務チーム	8	3	4	15	2	0	2		1	20
企画チーム	2	1	1	4	2	0	3	0	1	10
保 全 操 作 室	2	39	33	74	14	0	5	4	3	100
保全チーム	2	10	9	21	5	0	4	4	3	37
操作チーム	0	23	23	46	9	0	1	0	0	56
新炉建設チーム	0	6	1	7		0	0	0	0	7
合 計	12	43	38	93	18	0	10	4	5	130

3. 職員の勤務体制

(1)日勤部門

職員数 75 人

勤務時間(再任用等は除く) 平日 8:45 ~ 17:15

(2)変則勤務部門

職員数 55 人

勤務体制 5グループ2交代制 (1グループ11人×5グループ)

勤務時間(再任用等は除く) 1直 8:45 ~ 17:15

2直16:45 ~ 9:15日勤8:45 ~ 17:15

勤務ローテーション表 (例)

	1	2	3	4	5	6	7	8
	木	金	土	日	月	火	水	木
第1操作グループ	1	2	明	休	1	2	明	休
第2操作グループ	2	明	休	1	2	明	休	1
第3操作グループ	明	休	1	2	明	休	1	2
第4操作グループ	休	1	2	明	休	1	2	明
第5操作グループ	目	日	休	休	日	日	日	日

(注)1=1 直 2=2 直 明=夜勤明け 休=公 休 日=日 勤

Ⅲ. 予算•決算

1. 両市の負担割合

*共通経費勘定 1/2を人口割・1/2を均等割 *ごみ処理施設勘定 1/2を人口割・1/2を処理量割

*リサイクル施設勘定 建設費:計画量割 運営費:処理量割

建設費:計画量割 運営費:処理量割 *ごみ焼却施設勘定

2. 当初予算の状況

(1)4勘定合計

[歳入]

	年 度	平成 25 年度	平成 24 年度	前 年 比
		(円)	(円)	(%)
項目		(A)	(B)	(A/B)
共通費勘定		269,801,000	634,075,000	42.6
ごみ処理施設勘定		2,626,012,000	2,457,437,000	106.9
リサイクル施設勘定		847,922,000	861,238,000	98.5
ごみ焼却施設勘定		5,210,468,000	651,720,000	799.5
合言	+	8,954,203,000	4,604,470,000	194.5

	年 度	平成 25 年度	平成 24 年度	前 年 比
		(円)	(円)	(%)
項目		(A)	(B)	(A/B)
共通費勘定		269,801,000	634,075,000	42.6
ごみ処理施設勘定		2,626,012,000	2,457,437,000	106.9
リサイクル施設勘定		847,922,000	861,238,000	98.5
ごみ焼却施設勘定		5,210,468,000	651,720,000	799.5
合 計		8,954,203,000	4,604,470,000	194.5

(2)共通経費勘定

[歳入]

	年 度	平成 25 年度	平成24年度	前 年	比
		(円)	(円)		(%)
項目		(A)	(B)	(A/B)	
分担金及び負担金		249,497,000	541,541,000		46.1
豊中市負担金		145,332,000	315,448,000		46.1
伊丹市負担金		104,165,000	226,093,000		46.1
使用料及び手数料		0	66,514,000		皆減
繰越金		20,000,000	18,000,000		111.1
諸収入		304,000	8,020,000	-	3.8
合 計	-	269,801,000	634,075,000		42.6

[歳出]

年	度	平成 25 年 度	平成24年度	前 年 比
		(円)	(円)	(%)
項目		(A)	(B)	(A/B)
議会費		1,449,000	2,231,000	64.9
総務費		268,252,000	393,870,000	68.1
公債費		0	237,874,000	皆減
予備費		100,000	100,000	100.0
合 計		269,801,000	634,075,000	42.6

(3)ごみ処理施設勘定

[歳入]

	年 度	平成 25	年 度	平成 24	年 度	前	年	比
			(円)		(円)			(%)
項目		(A)		(B))	(1	4/B)	
分担金及び負担金		1,347,1	104,000	1,308	3,141,000			103.0
豊中市負担金		899,0	25,000	872	2,988,000			103.0
伊丹市負担金		448,0	79,000	435	5,153,000			103.0
使用料及び手数料		560,1	196,000	454	1,319,000			123.3
国庫支出金			0		0			_
府県支出金			0		0			
財産収入		2,1	179,000	6	5,967,000			31.3
繰越金		140,0	000,000	297	7,000,000			47.1
諸収入		128,0	033,000	125	5,110,000			102.3
組合債		448,5	500,000	265	5,900,000			168.7
合 計	·	2,626,0	012,000	2,457	,437,000			106.9

年 度	平成 25 年度	平成24年度	前 年 比
	(円)	(円)	(%)
項目	(A)	(B)	(A/B)
衛生費	2,505,419,000	2,323,959,000	107.8
公債費	120,493,000	133,378,000	90.3
予備費	100,000	100,000	100.0
合 計	2,626,012,000	2,457,437,000	106.9

(4)リサイクル施設勘定

[歳入]

	年 度	平成 25 年度	平成24年度	前 年 比
		(円)	(円)	(%)
項目		(A)	(B)	(A/B)
分担金及び負担金		758,683,000	665,970,000	113.9
豊中市負担金		545,944,000	511,951,000	106.6
伊丹市負担金		212,739,000	154,019,000	138.1
使用料及び手数料		30,073,000	32,568,000	92.3
財産収入		55,883,000	143,758,000	38.9
繰越金		1,000	13,000,000	0.0
諸収入		3,282,000	5,942,000	55.2
合 計	,	847,922,000	861,238,000	98.5

[歳出]

	年 度	平成 25 年度	平成24年度	前 年 比
		(円)	(円)	(%)
項目		(A)	(B)	(A/B)
衛生費		588,108,000	592,439,000	99.3
公債費		259,714,000	268,699,000	96.7
予備費	·	100,000	100,000	100.0
合 計		847,922,000	861,238,000	98.5

(5)ごみ焼却施設勘定

[歳入]

	年 度	平成25年度	平成24年度	前 年 比
		(円)	(円)	(%)
項目		(A)	(B)	(A/B)
分担金及び負担金		641,652,000	284,218,000	225.8
豊中市負担金		431,062,000	190,938,000	225.8
伊丹市負担金		210,590,000	93,280,000	225.8
国庫支出金		1,970,115,000	0	皆増
繰越金		10,000,000	1,000	1,000,000.0
諸収入		1,000	1,000	100.0
組合債		2,588,700,000	367,500,000	704.4
合 計	-	5,210,468,000	651,720,000	799.5

年	度	平成 25 年度	平成 24 年度	前 年 比
		(円)	(円)	(%)
項目		(A)	(B)	(A/B)
衛生費		5,182,359,000	651,620,000	795.3
公債費		28,009,000	0	皆増
予備費		100,000	100,000	100.0
合 計		5,210,468,000	651,720,000	799.5

3. 決算の状況

(1)4勘定合計

[歳入]

年 度	平成24年度	平成23年度	前年比	増減額
	(円)	(円)	(%)	(円)
項目	(A)	(B)	(A/B)	(A-B)
共通費勘定	628,008,232	614,856,756	102.1	13,151,476
ごみ処理施設勘定	2,666,981,494	3,135,723,598	85.1	\triangle 468,742,104
リサイクル施設勘定	853,742,838	3,307,536,936	25.8	$\triangle 2,453,794,098$
ごみ焼却施設勘定	651,893,500	5,784,000	11,270.6	646,109,500
合 計	4,800,626,064	7,063,901,290	68.0	$\triangle 2,263,275,226$

年 度	平成24年度	平成23年度	前年比	増減額
	(円)	(円)	(%)	(円)
項目	(A)	(B)	(A/B)	(A-B)
共通費勘定	609,207,718	593,765,101	102.6	15,442,617
ごみ処理施設勘定	2,380,503,592	2,724,730,788	87.4	$\triangle 344,227,196$
リサイクル施設勘定	838,989,829	3,281,508,618	25.6	\triangle 2,442,518,789
ごみ焼却施設勘定	651,244,679	5,608,500	11,611.7	645,636,179
合 計	4,479,945,818	6,605,613,007	67.8	\triangle 2,125,667,189

(2)共通経費勘定

[歳入]

	年 度	平成24年度	平成23年度	前年比	増 減 額
		(円)	(円)	(%)	(円)
Į	頁目	(A)	(B)	(A/B)	(A-B)
分	担金及び負担金	541,541,000	496,548,000	109.1	44,993,000
	豊中市負担金	315,448,000	289,239,000	109.1	26,209,000
	伊丹市負担金	226,093,000	207,309,000	109.1	18,784,000
使	用料及び手数料	58,124,309	70,179,032	82.8	$\triangle 12,054,723$
繰	越金	21,091,655	39,165,735	53.9	△ 18,074,080
諸	収入	7,251,268	8,963,989	80.9	$\triangle 1,712,721$
	合 計	628,008,232	614,856,756	102.1	13,151,476

[歳出]

	年 度	平成24年度	平成23年度	前年比	増 減 額
		(円)	(円)	(%)	(円)
項目		(A)	(B)	(A/B)	(A-B)
議会費		1,366,050	1,338,636	102.0	27,414
総務費		369,968,513	288,398,682	128.3	81,569,831
公債費		237,873,155	304,027,783	78.2	△ 66,154,628
合	計	609,207,718	593,765,101	102.6	15,442,617

年 度	平成24年度(円)	平成23年度(円)	前年比(%)	増 減 額 (円)
	(A)	(B)	(A/B)	(A-B)
	18,800,514	21,091,655	89.1	△ 2,291,141

(3)ごみ処理施設勘定

[歳入]

年度	平成 24 年度	平成23年度	前年比	増減額
	(円)	(円)	(%)	(円)
項目	(A)	(B)	(A/B)	(A-B)
分担金及び負担金	1,308,141,000	1,859,774,000	70.3	△ 551,633,000
豊中市負担金	872,988,000	1,242,050,000	70.3	△ 369,062,000
伊丹市負担金	435,153,000	617,724,000	70.4	\triangle 182,571,000
使用料及び手数料	479,922,678	423,584,592	113.3	56,338,086
国庫支出金	0	3,002,000	皆減	△ 3,002,000
府県支出金	0	29,226,387	皆減	△ 29,226,387
財産収入	15,000,601	145,249,061	10.3	△ 130,248,460
繰越金	410,992,810	373,111,997	110.2	37,880,813
諸収入	187,024,405	134,875,561	138.7	52,148,844
組合債	265,900,000	166,900,000	159.3	99,000,000
合 計	2,666,981,494	3,135,723,598	85.1	\triangle 468,742,104

[歳出]

	年 度	平成24年度	平成23年度	前年比	増 減 額
		(円)	(円)	(%)	(円)
IJ	頁目	(A)	(B)	(A/B)	(A-B)
衛	生費	2,247,913,395	2,585,621,323	86.9	$\triangle 337,707,928$
	ごみ処理施設費	2,247,913,395	2,228,996,653	100.8	18,916,742
	粗大ごみ処理施設費	0	356,624,670	皆減	$\triangle 356,624,670$
公	債費	132,590,197	139,109,465	95.3	\triangle 6,519,268
	合 計	2,380,503,592	2,724,730,788	87.4	$\triangle 344,227,196$

	平成24年度	平成23年度	前年比	増減額
年 度	(円)	(円)	(%)	(円)
	(A)	(B)	(A/B)	(A-B)
	286,477,902	410,992,810	69.7	\triangle 124,514,908

(4)リサイクル施設勘定

[歳入]

年 度	平成24年度	平成23年度	前年比	増減額
	(円)	(円)	(%)	(円)
項目	(A)	(B)	(A/B)	(A-B)
分担金及び負担金	665,970,000	417,362,000	159.6	248,608,000
豊中市負担金	511,951,000	305,269,000	167.7	206,682,000
伊丹市負担金	154,019,000	112,093,000	137.4	41,926,000
国庫支出金	0	997,783,000	皆減	△ 997,783,000
使用料及び手数料	25,597,026	0	皆増	25,597,026
財産収入	132,459,839	0	皆増	132,459,839
繰越金	26,028,318	18,587,845	140.0	7,440,473
諸収入	3,687,655	4,091	90,140.7	3,683,564
組合債	0	1,873,800,000	皆減	△ 1,873,800,000
合 計	853,742,838	3,307,536,936	25.8	$\triangle 2,453,794,098$

[歳出]

	年 度	平成24年度	平成23年度	前年比	増 減 額
		(円)	(円)	(%)	(円)
項目		(A)	(B)	(A/B)	(A-B)
衛生費		582,164,968	3,158,673,169	18.4	\triangle 2,576,508,201
公債費		256,824,861	122,835,449	209.1	133,989,412
予備費	·	0	0	_	0
合	計	838,989,829	3,281,508,618	25.6	\triangle 2,442,518,789

	平成24年度	平成23年度	前年比	増減額
年 度	(円)	(円)	(%)	(円)
	(A)	(B)	(A/B)	(A-B)
	14,753,009	26,028,318	56.7	$\triangle 11,275,309$

(5)ごみ焼却施設勘定

[歳入]

[///N// V]				
年 度	平成24年度	平成23年度	前年比	増減額
	(円)	(円)	(%)	(円)
項目	(A)	(B)	(A/B)	(A-B)
分担金及び負担金	284,218,000	5,784,000	4,913.9	278,434,000
豊中市負担金	190,938,000	3,886,000	4,913.5	187,052,000
伊丹市負担金	93,280,000	1,898,000	4,914.6	91,382,000
国庫支出金	0	0	_	0
繰越金	175,500	0	皆増	175,500
諸収入	0	0	_	0
組合債	367,500,000	0	皆増	367,500,000
合 計	651,893,500	5,784,000	11,270.6	646,109,500

[歳出]

年月	平成24年度	平成23年度	前年比	増減額
	(円)	(円)	(%)	(円)
項目	(A)	(B)	(A/B)	(A-B)
衛生費	651,244,679	5,608,500	11,611.7	645,636,179
公債費	0	0	-	0
予備費	0	0	_	0
合 計	651,244,679	5,608,500	11,611.7	645,636,179

	平成 24 年 度	平成23年度	前年比	増減額
年 度	(円)	(円)	(%)	(円)
	(A)	(B)	(A/B)	(A-B)
	648,821	175,500	369.7	473,321

IV. ごみ量

1. ごみ搬入量の推移

(単位:t)

					(半位・い	
区分	年度	平成24年度	前年比(%)	平成23年度	前年比(%)	平成22年度
	可 燃 ご み	102,780.86	102.3	100,437.46	100.3	100,120.86
	不燃ごみ	3,474.43	22.9	15,204.68	102.4	14,853.15
豊	粗大ごみ	278.48	84.6	329.04	97.4	337.91
	ビン類	2,300.88	139.9	1,644.25	102.3	1,607.27
	ペットボトル	711.08	255.4	278.46	89.0	312.92
中	プラスチック製容器包装	4,477.31	679.2	659.19	99.1	664.92
'	缶 類	629.89	皆増	_	_	
	古 紙 ・ 古 布	2,900.96	皆増	_	_	_
+	家電4品目(換算値)	9.79	92.9	10.54	63.0	16.73
市	計	117,563.68	99.2	118,563.62	100.6	117,913.76
	人口(人)10月1日現在	391,536	100.3	390,254	100.2	389,359
	排出量/人·日(g)	823	99.1	830	100.0	830
	可 燃 ご み	49,921.26	101.9	48,992.42	101.6	48,212.92
	不燃ごみ	5,665.10	80.2	7,065.62	98.8	7,154.29
伊	粗大ごみ	41.57	皆増	_	-	_
	ビン類	1,000.04	85.6	1,168.51	96.6	1,209.85
	ペットボトル	374.46	105.1	356.45	88.1	404.51
丹	プ゚ラスチック製容器包装	1,457.06	122.3	1,191.79	102.2	1,166.05
) 1	缶 類	_	_	_	_	_
	古 紙 ・ 古 布	_	_	_	_	_
市	家電4品目(換算値)	5.34	79.9	6.68	93.0	7.18
111	計	58,464.83	99.5	58,781.47	101.1	58,154.80
	人口(人)10月1日現在	197,395	100.2	197,094	100.5	196,068
	排出量/人·日(g)	811	99.6	815	100.3	813
	可 燃 ご み	152,702.12	102.2	149,429.88	100.7	148,333.78
	不燃ごみ	9,139.53	41.0	22,270.30	101.2	22,007.44
	粗大ごみ	320.05	97.3	329.04	97.4	337.91
合	ビン類	3,300.92	117.4	2,812.76	99.8	2,817.12
	ペットボトル	1,085.54	171.0	634.91	88.5	717.43
	プラスチック製容器包装	5,934.37	320.6	1,850.98	101.1	1,830.97
	缶 類	629.89	皆増	_	_	_
計	古 紙 · 古 布	2,900.96	皆増	_	_	_
^{pl}	家電4品目(換算値)	15.13	87.9	17.22	72.0	23.91
	計	176,028.51	99.3	177,345.09	100.7	176,068.56
	人口(人)10月1日現在	588,931	100.3	587,348	100.3	585,427
	排出量/人・日(g)	819	99.0	827	100.4	824

[※] 平成24年度より、搬入品目が変更になっています。

[※] 家電 4 品目は冷蔵庫 $70 \, \mathrm{kg}$ 、エアコン $50 \, \mathrm{kg}$ (室内機 $10 \, \mathrm{kg}$ 、室外機 $40 \, \mathrm{kg}$)、洗濯機 $30 \, \mathrm{kg}$ 、テレビ $30 \, \mathrm{kg}$ で換算値を算出しています。

V. ごみ処理施設使用料等

1. ごみ処理施設使用料及び臨時ごみ等受付時間

ごみ処理施設使用料							
市扱いごみ 無料							
一般持込みごみ	10kgにつき60円	4月~9月					
対付込みこみ	10kgにつき87円	10月~3月					

臨時ごみ等受付時間						
平 日 14:00~16:30						
土曜日	10:00~16:00					
祝祭日	当該曜日の受付時間					

※ ただし、土曜日は12:00~12:45除く

※ 日曜日・年末年始(12/29~1/3)は除く

VI. 施設見学及び広報等

1. 見学者数

区分	小•中	学校	自治会·市民等		他市	他市等		その他		合計	
月別	件 数	人数	件 数	人数	件 数	人数	件 数	人数	件 数	人数	
4	4	265	12	23	3	4	9	27	28	319	
5	24	1,849	12	112	5	7	1	3	42	1,971	
6	28	1,935	18	185	2	2	5	26	53	2,148	
7	11	689	15	156	1	2	2	24	29	871	
8	0	0	12	106	0	0	6	84	18	190	
9	0	0	11	136	1	3	2	7	14	146	
10	5	368	10	158	2	10	4	190	21	726	
11	3	10	10	146	9	277	2	7	24	440	
12	1	5	7	111	1	2	4	39	13	157	
1	0	0	5	92	4	38	2	9	11	139	
2	1	25	6	139	3	23	1	8	11	195	
3	0	0	15	96	0	0	1	26	16	122	
計	77	5,146	133	1,460	31	368	39	450	280	7,424	

※「自治会・市民等」は、老人クラブ・PTA・個人見学等の方々です。

※「その他」は、両市議会議員・職員・両市内の企業等の見学者の方々です。

2. 啓発イベント

実 施 日	イベント名 目 的	内 容	人数	主 催
8月4日	豊中まつり2012 市民との協働イベントをとおして、持続可能な地域社会づくりをめざす。	ごみ分別輪投げ パンフレット配布 パネル展示	1,140	豊中まつり実行委員会
9月16•17日	伊丹市シルバーフェスティバル クリーンランドでの市民協働の取組をPRする。	パンフレット配布 パネル展示	40	伊丹市シルバー フェスティバル 実行委員会
10月21日	とよっぴー祭り 市民との協働をとおして、「クリーンランドの PR」を推進する。	ごみ分別輪投げ	400	NPO花と緑の ネットワーク
10月27日	伊丹市リサイクルフェア 「3Rの啓発」と「クリーンランドのPR」を推進 する。	パネル展示 リユースコーナー	210	エコロジー マーケット 実行委員会
10月28日	第7回クリーンランドフェスティバル 「3Rが明日を変える」をテーマにクリーンラ ンドから3R推進を発信する。	パネル展示 施設見学 ごみ分別輪投げ他	470	クリーンランド フェスティバル 実行委員会
12月7•8日	とよなか市民環境展 クリーンランドでの「市民協働」の取組をPR する。	パネル展示 リユースコーナー	44	NPOとよなか 市民環境会議 アジェンダ21

3. 出前講座の実績

実 施 日	テーマ	市域	対 象	人数	主 催
5月15日	みんなで分けよう資源ごみ	豊中	3~5歳児	52	豊中市立庄内西保育所
6月14日	みんなで分けよう資源ごみ	豊中	3~5歳児	55	豊中市立桜井谷保育所
10月12日	クリーンランドのごみ処理につい て	豊中	一般市民	7	豊中市旭丘連合自治会
10月23日	みんなで分けよう資源ごみ	豊中	3~5歳児	61	豊中市立服部保育所
2月13日	クリーンランド再生工場について	伊丹	社会環境研究会	84	伊丹市老人クラブ連合会
	計	5	件	259	人

4. リユースコーナー開催状況

開催期間	抽選日	開催場所	出品数(点)	応募者数(人)
7月13日~8月9日	8月9日	クリーンスポーツランド1階 リユースコーナー	36	83
10月27日	10月27日	伊丹市スワンホール 伊丹リサイクルフェアー	10	21
12月7日~12月8日	12月8日	豊中市豊島体育館 とよなか市民環境展	10	44
2月15日~3月14日	3月14日	リサイクルプラザ2階エントランス リユースコーナー	10	42
		計 4回	66	190

WI. ごみ焼却施設

1. 概要

当施設は、大阪府豊中市と兵庫県伊丹市から搬入される可燃ごみとリサイクルプラザで選別処理された可燃物を公害防止等に十分配慮を加え、衛生的に焼却処理すると共に、焼却時に発生する余熱を利用した発電設備を有する等、近代性と合理性を兼ね備えたごみ焼却施設です。

2. 施設概要

《プラント設備》

(1) 燒却炉 225t/24h×3基(1~3号炉)

195t/24h×1基(4号炉)

形式 デ・ロール式(3段揺動式火格子)

(2) ガス冷却方式 ボイラー方式+水噴射式

(3) 給塵設備 ピットアンドクレーン方式投入扉 シャッター(7)、ヒンジ式(5)

破砕機 デ・ロール式剪断破砕機 処理能力 150㎡/h

投入クレーン 6t (バケット容量4m³)

(4) 通風設備 平衡通風式

押込送風機 $50,000 \text{Nm}^3/\text{h} \times 3 \pm (1 \sim 3 号 \text{炉})$

49,400Nm³/h×1基(4号炉)

炉内冷却用送風機 18,300N㎡/h×1基(4号炉) 誘引通風機 73,200N㎡/h×1基(1~3号炉)

82,700Nm³/h×1基(4号炉)

レンガ冷却用送風機 11,000Nm³/h×3基(1~3号炉)

17,500Nm³/h×1基(4号炉)

(5) 排ガス処理設備 窒素酸化物除去装置+乾式有害ガス処理+湿式有害ガス処理装置

(6) 灰出し設備 チェーンコンベア・ピットアンドクレーン方式

灰出しクレーン6.3t (バケット容量 2.5 m³) × 2基灰固形化設備固化剤、薬剤混練方式(2基)

(7) 発電設備 蒸気タービン発電機(2,000kW)1基

蒸気タービン発電機(5,000kW)1基

(8) 排水処理設備 pH調整+凝集沈殿

(9) 電気設備 1式

(10) 計装設備 1式

(11) 脱水設備 1式

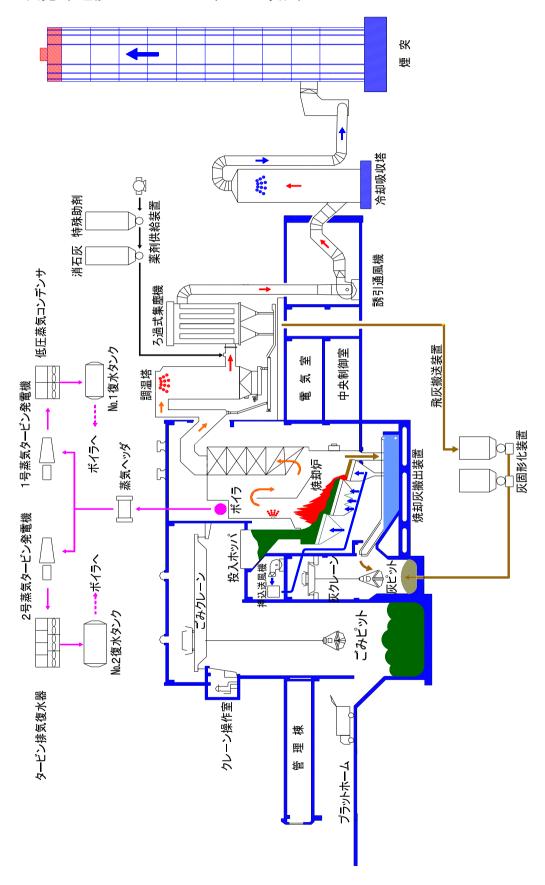
(12) ACC(自動燃焼制御)装置 1式

《建築設備》

構造	鉄筋コンクリート(地下1階、地上5階)
建築面積	7,478 m²
延床面積	$15,044 \text{ m}^2$

建築高さ30.9 m煙突高さ45 mごみピット約6,100 m³灰ピット約1,300 m³

3. ごみ焼却施設フローシート(1~4号炉)



4. 月別焼却量の経年変化

年度	24年	F度	23年	三度	22年度		21年	F度	20年	三度
	焼却量	暦日平均								
月別	(t)	(t)								
4	11,645	388	11,710	390	12,600	420	12,754	425	13,095	437
5	15,598	503	15,831	511	14,872	480	15,420	497	17,050	550
6	13,804	460	13,767	459	14,370	479	14,977	499	15,195	507
7	12,976	419	15,150	489	13,482	435	13,992	451	15,012	484
8	13,650	440	13,618	439	14,762	476	14,961	483	14,890	480
9	12,893	430	14,985	500	13,322	444	13,977	466	13,662	455
10	15,099	487	14,023	452	12,695	410	12,926	417	15,017	484
11	13,173	439	14,113	470	14,935	498	15,009	500	14,241	475
12	15,364	496	16,418	530	15,817	510	15,851	511	16,312	526
1	11,647	376	13,248	427	13,447	434	13,837	446	13,827	446
2	12,814	458	12,193	420	9,773	349	10,597	378	11,003	393
3	12,122	391	14,732	475	14,916	481	13,428	433	14,466	467
計	160,784	441	169,789	464	164,992	452	167,729	460	173,771	476



5. 電力使用量状況

項目		総	供給	電力	量		逆送電	〕力量
	特高受電量 (買電) 取引電力量	暦日平均 1時間当り	発電量 DCS	暦日平均 1時間当り	計 A+B=C	暦日平均 1時間当り	(売電) 取引電力量	暦日平均 1時間当り
年度	A	電力量	В	電力量		電力量	D	電力量
12	(kwh)	(kwh)	(kwh)	(kwh)	(kwh)	(kwh)	(kwh)	(kwh)
9	409,925	47	42,281,716	4,827	42,691,641	4,873	18,380,734	2,098
10	496,744	57	42,571,772	4,860	43,068,516	4,916	17,506,450	1,998
11	323,664	37	43,120,481	4,909	43,444,145	4,946	17,589,645	2,002
12	487,752	56	43,406,606	4,955	43,894,358	5,011	17,593,062	2,008
13	686,469	78	44,004,813	5,023	44,691,282	5,102	15,685,688	1,791
14	900,856	103	43,473,907	4,963	44,374,763	5,066	14,760,644	1,685
15	784,492	89	42,625,080	4,853	43,409,572	4,942	12,714,266	1,447
16	597,960	68	42,369,054	4,837	42,967,014	4,905	14,180,628	1,619
17	619,240	71	41,533,755	4,741	42,152,995	4,812	13,785,531	1,574
18	729,890	83	41,194,963	4,703	41,924,853	4,786	13,610,873	1,554
19	621,150	71	38,402,326	4,372	39,023,476	4,443	11,781,284	1,341
20	949,300	108	36,223,331	4,135	37,172,631	4,243	10,769,322	1,229
21	853,676	97	34,704,171	3,962	35,557,847	4,059	9,871,809	1,127
22	832,226	95	36,077,302	4,118	36,909,528	4,213	11,461,191	1,308
23	859,153	98	35,669,950	4,061	36,529,103	4,159	10,631,340	1,210
24	558,894	64	34,602,262	3,950	35,161,156	4,014	11,267,248	1,286

項目			総 需	要	電	力量			
			*粗大ごみ						電力自給率
	ごみ 焼却施設 電力使用量	暦日平均 1時間当り 電力量	処理施設/ リサイクルプ ラザ 電力使用量	暦日平均 1時間当り 電力量	余熱 利用施設 電力使用量	暦日平均 1時間当り 電力量	計	暦日平均 1時間当り 電力量	<u>B-D</u>
年度 \	(kwh)	(kwh)	(kwh)	(kwh)	(kwh)	(kwh)	(kwh)	(kwh)	(%)
9	20,996,157	2,397	2,249,340	257	239,268	_	23,484,765	2,681	
10	21,104,595	2,409	2,223,316	254	1,262,993	144	24,590,904	2,807	98.1
11	20,668,530	2,353	2,217,257	252	1,226,817	140	24,112,604	2,745	98.7
12	20,471,306	2,337	2,317,647	265	1,117,718	128	23,906,671	2,729	98.1
13	25,612,865	2,924	2,310,910	264	367,457	42	28,291,232	3,230	97.6
14	25,652,627	2,928	2,275,204	260	1,020,170	116	28,948,001	3,305	97.0
15	25,487,761	2,902	2,215,173	252	1,176,539	134	28,879,473	3,288	97.4
16	24,838,898	2,835	2,118,630	242	1,210,168	138	28,167,696	3,215	97.9
17	24,397,779	2,785	2,217,956	253	1,154,954	132	27,770,689	3,170	97.8
18	24,385,517	2,784	2,267,738	259	1,067,370	122	27,720,625	3,164	97.4
19	23,334,665	2,656	2,249,897	256	1,079,432	123	26,663,994	3,036	97.7
20	22,657,153	2,586	2,213,075	253	970,209	111	25,840,437	2,950	96.4
21	22,244,891	2,539	2,152,070	246	761,104	87	25,158,065	2,872	96.7
22	21,985,634	2,510	2,055,886	235	805,664	92	24,847,184	2,836	96.7
23	22,059,604	2,511	2,195,519	250	812,064	92	25,067,187	2,854	96.7
24	21,129,368	2,412	1,408,236	161	794,092	91	23,331,696	2,663	97.7

^{*}平成23年度までが粗大ごみ処理施設電力使用量、平成24年度以降はリサイクルプラザ電力使用量。

6. 処理経費(直接経費)の推移

区分 年度	処理経費(円)	可燃 ごみ 搬入量(t)	トン当り 処理経費(円)	焼却量(t)	トン当り 処理経費(円)
22	1,822,763,160	148,334	12,288	164,992	11,048
23	1,715,062,686	149,430	11,477	169,789	10,101
24	1,741,725,448	152,702	11,406	160,784	10,833

7. 処理経費の内訳

年 度	平成24年度	平成23年度	前年比	増 減 額
	(円)	(円)	(%)	(円)
項目	(A)	(B)	(A/B)	(A-B)
直接経費	1,741,725,448	1,715,062,686	101.6	26,662,762
人件費	673,717,219	763,847,918	88.2	△ 90,130,699
報酬	14,095,848	27,306,015	51.6	\triangle 13,210,167
給料	306,222,905	342,619,176	89.4	△ 36,396,271
職員手当等	243,751,191	271,763,362	89.7	△ 28,012,171
共済費	109,647,275	122,159,365	89.8	\triangle 12,512,090
物件費	1,068,008,229	951,214,768	112.3	116,793,461
消耗品費	168,947,486	157,305,019	107.4	11,642,467
光熱水費	108,648,648	93,025,530	116.8	15,623,118
工事·修繕料	458,951,676	427,736,490	107.3	31,215,186
残灰処分委託料	232,143,714	186,930,124	124.2	45,213,590
その他	99,316,705	86,217,605	115.2	13,099,100
間接経費	17,769,000	29,991,000	59.2	△ 12,222,000
ごみ処理整備費	17,769,000	29,991,000	59.2	△ 12,222,000
合 計	1,759,494,448	1,745,053,686	100.8	14,440,762

8. ダイオキシン類測定値

平成24年度のダイオキシン類の測定結果は下表のとおりです。いずれも「ダイオキシン類 対策特別措置法」により定められている現在の基準値を下回っています。

(1)排ガス

1	号	炉	2	号	炉	3	号	炉	4	号	炉
0.053 ng-TEQ/Nm³ 0.0054 ng-TEQ/Nm³		0.099	ng-TE	EQ/Nm³	0.058	ng-TE	EQ/Nm³				

大気排出基準値=1ng-TEQ/Nm3

(2)排水

処 理 水	0.42 pg−TEQ/ℓ
-------	---------------

水質排出基準值=10pg-TEQ/@

※ng(ナノグラム)は10億分の1グラム pg(ピコグラム)は1兆分の1グラム

ダイオキシン類の排出基準は「ダイオキシン類対策特別措置法」により、廃棄物の焼却炉などに係る排出ガス又は排出水に含まれるダイオキシン類の排出の削減に係る技術水準を勘案し、焼却炉などの種類及び構造に応じて定められています。

W. リサイクルプラザ(豊中伊丹スリーR・センター)

1. 概要

当施設は、豊中・伊丹両市より発生する粗大・不燃ごみ、資源系ごみ類からの有価物の資源 回収ならびに減容化による最終処分場の有効利用、延命化を図るものです。

粗大・不燃ごみ類系統(53t/5h)および資源系統(81t/5h)から構成され、資源系統はプラスチック製包装容器系統、缶類系統、ビン類系統、ペットボトル系統、古紙古布系統、剪定枝等が系統があります。

高性能、最新鋭の施設であることはもちろんの事、環境との調和、公害の防止、働く作業員の 安全性および機能性が考慮されています。

見学者の利便性に配慮した配置であり将来、東側で建設されている新ごみ焼却施設と一体的 に運用出来るよう考慮した「森の中の再生工場」です。

2. 施設概要

《プラント設備》

処理能力 134t/5h

(1)受入供給設備

○計量機(入口、出口)	:ロードセル式、秤量30t、最小目盛10kg	2基
○プラットホーム	:面積623㎡	1式
○展開検査装置	:傾転式、容量5㎡、	1基
○粗大・不燃ごみピット	:容積1,060㎡(2日分)	1式
○プラ容器ピット	:容積1,240㎡(2日分)	1式
○ごみクレーン	: 吊上げ8.5t、バケット容量(切取)20㎡、	
	半自動式	1基
○不燃・粗大ごみ受入供給コンベア	:有効幅1.4m機長10.4m	1基
○プラ容器受入供給コンベア	:有効幅1.4m機長12.0m	2基
○ペットボトル受入供給コンベア	:有効幅1m機長13.2m	1基
○ビン類コンテナ反転装置	:処理827ケース/日(豊中市コンテナ627ケー	-ス
	/日、伊丹市200ケース/日)	1基
○プラ容器破袋機	:一軸搖動式、3.1t/h	2基
○缶類破除袋機	: 二軸ローター式、1.2t/h	1基
○缶類受入貯留ヤード	:屋内式250㎡(2日分)	1式
○ペットボトル受入貯留ヤード	:屋内式428㎡(2日分)	1式
○びん受入貯留ヤード	:屋内式28t(2日分)	1式
○古紙古布ストックヤード	:屋内式264㎡	1式
○剪定枝受入貯留ヤード	:屋内式20㎡(2日分)	1式
(2)破砕設備		
○低速回転破砕機	:二軸せん断式 10.6t/h 電動機200kW	1基
○高速回転破砕機	: 竪型リンググラインダ式 10.6t/h	723
	電動機300kW	1基
○剪定枝破砕機	:破砕機一体型植繊機 0.5t/h	1基
○スプレー缶破砕処理設備	:真空二軸破砕式100本/15分	1基
H PART /CTLIA VIII	· / \ TH [/A F ~ \ 1 \ 0 \ / \ / 1 \ 0 / \]	1/22
(3)搬送設備		
○各種搬送コンベア		14基

(4))選別設備		
	○破砕系磁選機	:電磁永磁併用吊下げベルト式、1.02t/h	1基
	○破砕系粒度選別機	:回転ふるい式、10.5t/h	1基
	○不燃物精選機	:振動+風力選別式、3.3t/h	1基
	○破砕系アルミ選別機	:プーリ式永久磁石回転式、5.1t/h	1基
	○鉄類風力選別機	:縦型風力選別機、1.02t/h	1基
	○アルミ類風力選別機	:縦型風力選別機、0.43t/h	1基
	○缶類磁選機	:永久磁石吊下げ式、0.77t/h	1基
	○プラ容器粒度選別機	:ベルトコンベア付回転ふるい式、3.1t/h	2基
	○プラ容器小径物振動ふるい	:振動ふるい式、1.78t/h	2基
	○ペットボトル振動ふるい	:振動ふるい式、1.2t/h	1基
(5))圧縮•梱包設備		
	○缶類圧縮機	:油圧二方締式、鉄0.77t/h、アルミ0.27t/h	1基
	○プラ容器圧縮梱包機	:圧縮梱包式(一方向横押し)、3.1t/h	2基
		スパイラル6面固縛包装式	
	○ペットボトル圧縮梱包機	:圧縮梱包式、1.2t/h、PPバンド自動結束	1基
	○ペットボトル穴あけ機	:二軸回転式、1.2t/h	1基
	○貯留ホッパ	: 鉄類(1)、アルミ類(1)、可燃物(2)、 エ 燃物(2)、ウモルマ(1)	7 H
	○プラ容器圧縮梱包品ストックヤード	不燃物(2)、白色トレイ(1) :屋内式120㎡、53.2t(2日分)	7基 1面
	○スチール缶圧縮梱包品ストックケヤード	:屋内式18㎡、7.6t(2日分)	1面
	○アルミ缶圧縮梱包品ストックヤード	:屋内式18㎡、7.0t(2日分)	1面
	○ペットボトル圧縮梱包品ストックヤート	:屋内式28㎡、2.00t(2日分)	1面
	○無色ビンストックヤート	:屋内式15㎡、7.86t(2日分)	1面
	○茶色ビンストックヤート	:屋内式13㎡、6.28t(2日分)	1面
	○その他ビンストックヤート	:屋内式18㎡、11.08t(2日分)	1面
		. 连四元(11.001(2日分)	тш
(6))集じん設備・脱臭設備	W. b. a. A.	
	○破砕系サイクロン	: 単式サイクロン	1基
	○袋捕集機	:メッシュセパレータ	1基
	○破砕系バグフィルター	:自動払い落とし式	1基
	○資源系バグフィルター	:自動払い落とし式	1基
	○資源系脱臭装置	:活性炭吸着処理方式	1基
	○ピット系脱臭装置	:活性炭吸着処理方式	1基
(7))給排水設備		
	○給水設備	:各設備ヘプラント用水、水道水を給水	1式
	○排水設備	:生活排水浄化槽処理後一部トイレ洗浄水利	1式
		:プラント排水処理後一部再利用	1式
	○高架水槽、冷却塔、各種ポンプ		1式

(8)電気設備

○受変電設備 :高圧受配電盤、高圧進相コンデンサ盤 1式 ○動力設備 :動力制御盤、現場制御盤 1式

○直流電源盤 1式

○建築電気設備 1式 1式

○太陽光発電設備

(9)計装制御設備

○オペレーターコンソール :デスクトップ型、LCD式 1式

○可燃ガス検知器、火炎検知器 :吸収式、拡散式ガス検知、紫外線火炎検知 1式

○ITV装置 :監視カメラ、モニタ 1式

(10)その他

:ごみピット内噴霧、一流体噴霧方式 ○薬液噴霧装置 1式

○古紙リサイクル装置 :見学者用、トイレットペーパー製造機 1式

《建築概要》

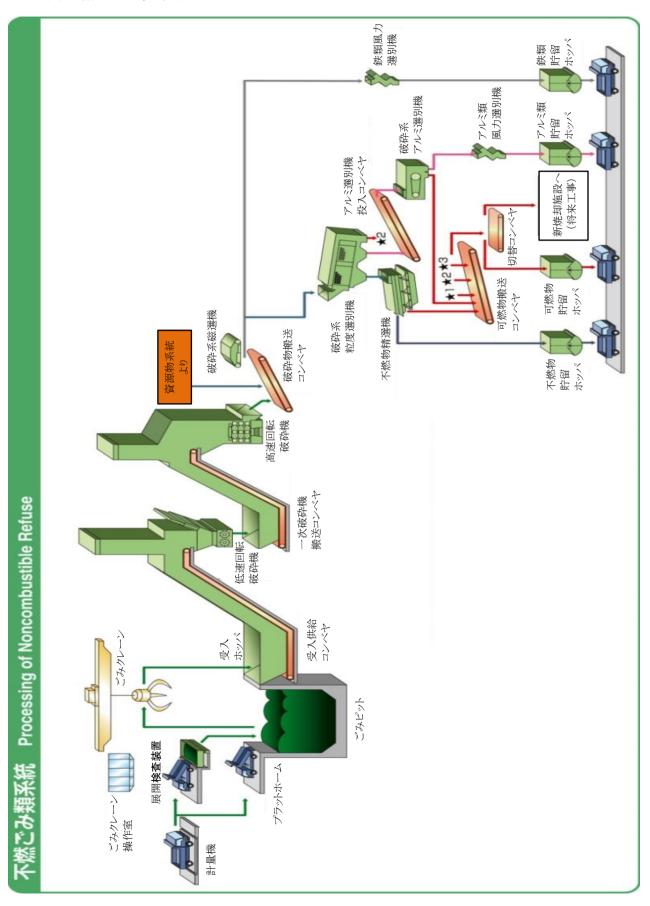
約19,000 m² 敷地面積 約5,000 m² 建築面積 延べ床面積 約11,000 ㎡

処理対象物: 不燃ごみ

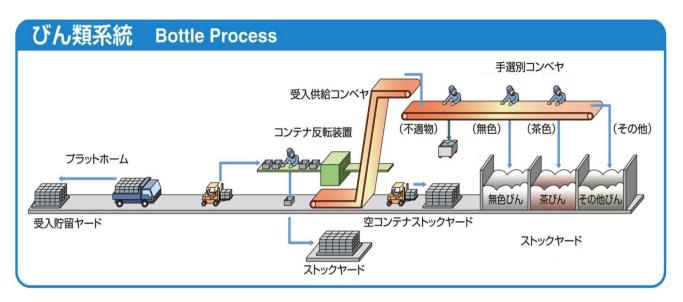
ペットボトル、ビン類、プラスチック容器包装、缶類、古紙・古布

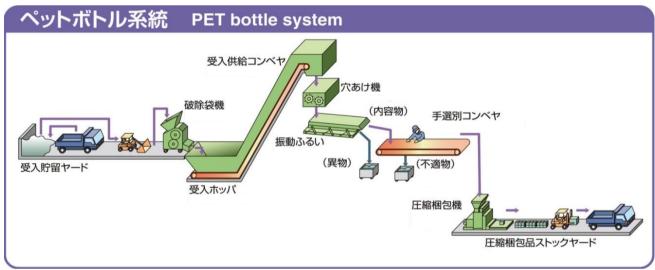
3. リサイクルプラザフローシート

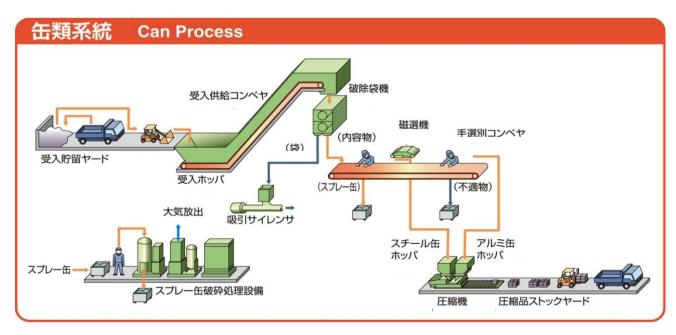
(1)不燃ごみ類系統

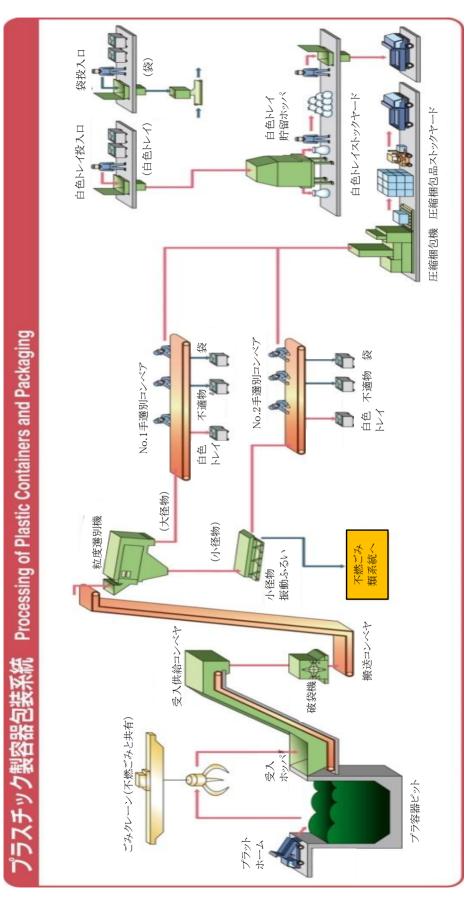


(2)資源ごみ類系統











4. 処理搬出量

不燃ごみ系統

項目				処理選別	物搬出量				
	可炒	然物	不然	然物	鉄	類	非鉄類		
	搬出量	搬出台数	搬出量	搬出台数	搬出量	搬出台数	搬出量	搬出台数	
年度人	(t)	(台)	(t)	(台)	(t)	(台)	(t)	(台)	
24	7,733.00	6,102	1,642.58	218	960.51	321	104.33	54	

[※] 破砕処理後、可燃物はごみ焼却施設で焼却、不燃物はフェニックスに埋め立て処分、鉄類・非鉄類は資源化物として売却。

資源ごみ系統

\II	頁目		処理選別物搬出量												
	\	ビン類		ペットボトル		プラスチック容器包装		缶類		古紙•古布					
年月	声	搬出量	搬出台数	搬出量	搬出台数	搬出量	搬出台数	搬出量	搬出台数	搬出量	搬出台数				
4/2	× \	(t)	(台)	(t)	(台)	(t)	(台)	(t)	(台)	(t)	(台)				
2	24	3,163.04	410	927.08	121	4,870.60	580	530.66	69	2,814.25	1,418				

5. 処理経費(直接経費)の推移

項目年度	処理経費 (円)	リサイクルプラザ 搬入量(t) ※1	搬入量トン当り 処理経費(円)	リサイクルプラザ 処理量(t) ※ 2	処理量トン当り 処理経費(円)
24	582,164,968	23,311	24,974	22,746	25,594

^{※1} 搬入量にはビン類・ペットボトル・プラスチック容器包装・缶類・古紙、古布を含む。

6. 処理経費の内訳

	年度	平成24年度
	物件費	582,164,968
	消耗品費	0
	工事•修繕料	0
	不燃物等処分委託料	23,508,828
	運営業務委託料	551,650,639
	負担金補助及び交付金	3,308,356
	その他	3,697,145
	計	582,164,968

^{※2} 処理量は不燃ごみ系搬出量・資源ごみ系の再商品化量の合計。

IX. 余熱利用施設(クリーンスポーツランド)

1. 概要

温水プールやアスレチックジム、展示啓発コーナー等を備え、ごみ問題やエネルギー問題について の情報発信・啓発を行うとともに、老若男女を問わずだれもが利用でき、健康づくりや心身のリフレッシュ ができる施設です。また、地域アメニティの向上、周辺地域の活性化、情報発信の拠点として生活環境 の向上に資するとともに、両市市民の交流促進も目的としています。

なお、隣接する新ごみ焼却施設建設工事に伴う施設利用者の安全確保のため、平成25年4月1日 から施設は休館となっています。

2. 施設概要

(1) 所在地 大阪府豊中市原田西町2番1号

敷地面積 5,200㎡ 建築面積 1,911 m² 延床面積 6,676㎡ (建物本体) 竣工年月日 平成9年10月31日

(2) 施設 着工年月日 平成7年11月1日

3,861,532千円 総事業費 (財源内訳)起債 3,029,200千円 府県支出金 92,500千円 739,832千円 一般財源

B1 機械室

展示啓発室、アスレチックジム、フィットネススタジオ、フロント 1F

更衣室、浴室、休憩コーナー 2F

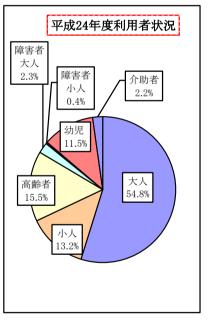
25mプール、ファミリープール、ウォータースライダー 大小研修室(和室) 3F

4F

3. 利用者

年	大	人	小	人	高歯	令 者	障害者	大人
度		指数		指数		指数		指数
10	87,524	100.0	16,145	100.0	5,716	100.0	1,122	100.0
11	107,470	122.8	15,624	96.8	8,726	152.7	1,903	169.6
12	100,149	114.4	13,657	84.6	10,275	179.8	1,802	160.6
13	96,297	110.0	14,227	88.1	10,194	178.3	1,729	154.1
14	95,243	108.8	15,101	93.5	11,206	196.0	2,370	211.2
15	94,700	108.2	16,350	101.3	12,395	216.8	2,815	250.9
16	91,233	104.2	14,726	91.2	11,235	196.6	2,934	261.5
17	84,270	96.3	14,228	88.1	11,325	198.1	2,939	261.9
18	81,394	93.0	13,760	85.2	13,587	237.7	2,921	260.3
19	76,085	86.9	14,587	90.3	13,588	237.7	2,826	251.9
20	71,697	81.9	15,589	96.6	14,511	253.9	2,694	240.1
21	68,698	78.5	15,470	95.8	14,593	255.3	2,537	226.1
22	62,308	71.2	15,731	97.4	14,757	258.2	2,585	230.4
23	61,832	70.6	15,242	94.4	15,213	266.1	2,557	227.9
24	57,722	65.9	13,862	85.9	16,367	286.3	2,469	220.1

	7. th	~	7.1	Г	А н	I -14		31
年	障害者	皆小人	幼	児	介具	力者	合	計
度		指数		指数		指数		指数
10	196	100.0	10,873	100.0	659	100.0	122,235	100.0
11	261	133.2	11,212	103.1	1,083	164.3	146,279	119.7
12	170	86.7	10,141	93.3	1,114	169.0	137,308	112.3
13	170	86.7	10,310	94.8	1,118	169.7	134,045	109.7
14	149	76.0	11,907	109.5	1,462	221.9	137,438	112.4
15	341	174.0	11,769	108.2	2,065	313.4	140,435	114.9
16	433	220.9	10,203	93.8	2,341	355.2	133,105	108.9
17	643	328.1	8,501	78.2	2,719	412.6	124,625	102.0
18	621	316.8	8,182	75.3	2,805	425.6	123,270	100.8
19	630	321.4	9,939	91.4	2,807	425.9	120,462	98.5
20	491	250.5	10,755	98.9	2,566	389.4	118,303	96.8
21	457	233.2	11,320	104.1	2,378	360.8	115,453	94.5
22	502	256.1	12,387	113.9	2,612	396.4	110,882	90.7
23	391	199.5	12,628	116.1	2,386	362.1	110,249	90.2
24	381	194.4	12,160	111.8	2,341	355.2	105,302	86.1



4. 収支状況

[歳入]

年 度	平成 24 年度	平成23年度	前年比	増 減 額
	(円)	(円)	(%)	(円)
項目	(A)	(B)	(A/B)	(A-B)
余熱利用施設使用料	57,412,620	67,434,280	85.1	△ 10,021,660
総務管理使用料	711,689	2,744,752	25.9	△ 2,033,063
諸収入	6,844,418	8,492,350	80.6	$\triangle 1,647,932$
合計	64,968,727	78,671,382	82.6	△ 13,702,655

[歳出]

	[成江]				
	年 度	平成 24 年度	平成23年度	前年比	増 減 額
		(円)	(円)	(%)	(円)
J	項目	(A)	(B)	(A/B)	(A-B)
人	件費	14,987,186	15,954,434	93.9	△ 967,248
	報酬	7,228,800	2,409,600	300.0	4,819,200
	給料	4,130,304	8,276,096	49.9	\triangle 4,145,792
	職員手当等	1,626,256	3,069,596	53.0	△ 1,443,340
	共済費	2,001,826	2,199,142	91.0	△ 197,316
物	件費	148,349,825	145,837,291	101.7	2,512,534
	需用費	44,342,893	40,920,489	108.4	3,422,404
	役務費	1,093,494	1,315,966	83.1	△ 222,472
	委託料	99,975,892	101,129,581	98.9	△ 1,153,689
	使用料及び賃借料	2,897,975	2,471,255	117.3	426,720
	工事請負費	0	0	_	0
	その他	39,571	0	皆増	39,571
	合計	163,337,011	161,791,725	101.0	1,545,286

[差引収支額]

	平成 24 年度	平成23年度	前年比	増減額
年 度	(円)	(円)	(%)	(円)
	(A)	(B)	(A/B)	(A-B)
	△ 98,368,284	△ 83,120,343	118.3	△ 15,247,941

5. 収支状況の推移

[片	轰入]										(単位:円)
項目	年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度	平成21年度	平成20年度	平成19年度	平成18年度	平成17年度	平成16年度	平成15年度
使用料 手数料	料及び 料	58,124,309	70,179,032	68,255,180	74,211,660	80,195,780	83,441,040	89,822,760	90,599,520	93,605,400	101,782,040
諸収	λ	6,844,418	8,492,350	8,331,533	6,989,655	6,763,748	6,374,765	4,894,258	6,471,938	7,111,266	6,879,782
雑	入	6,844,418	8,492,350	8,331,533	6,989,655	6,763,748	6,374,765	4,894,258	6,471,938	7,111,266	6,879,782
	合計	64,968,727	78,671,382	76,586,713	81,201,315	86,959,528	89,815,805	94,717,018	97,071,458	100,716,666	108,661,822

	[歳出]										(単位:円)
項	年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度	平成21年度	平成20年度	平成19年度	平成18年度	平成17年度	平成16年度	平成15年度
人	件費	14,987,186	15,954,434	15,739,596	16,153,756	16,007,122	12,767,539	11,405,235	9,200,723	31,571,041	33,560,849
	報酬	7,228,800	2,409,600	2,386,400	0	0	2,438,400	6,920,206	4,670,628	6,896,206	7,091,678
	給料	4,130,304	8,276,096	8,222,720	10,294,400	10,300,800	6,159,876	2,005,216	1,977,216	11,799,039	12,632,160
	職員手当等	1,626,256	3,069,596	3,107,120	3,840,212	3,800,442	2,225,664	691,918	802,263	8,535,931	8,987,071
	共済費	2,001,826	2,199,142	2,023,356	2,019,144	1,905,880	1,943,599	1,787,895	1,750,616	4,339,865	4,849,940
物	件費	148,349,825	145,837,291	148,923,672	149,678,542	149,452,650	149,415,730	147,377,226	146,791,219	138,621,621	165,109,840
	賃金	0	0	0	0	0	2,555,100	2,709,760	2,719,200	0	0
	旅費	0	0	0	0	0	0	0	0	760	960
	需用費	44,342,893	40,920,489	42,087,763	45,441,794	39,554,707	38,762,974	42,269,490	36,601,376	40,642,112	46,469,574
	役務費	1,093,494	1,315,966	1,319,161	1,474,592	1,639,009	1,999,334	1,642,594	1,638,494	2,637,500	2,242,710
	委託料	99975892	101,129,581	103,038,313	100,385,611	100,414,900	95,019,040	87,755,402	90,593,243	79,618,581	97,401,129
	使用料及び 賃借料	2,897,975	2,471,255	2,462,435	2,313,095	7,844,034	11,079,282	12,684,980	12,484,706	15,280,678	18,353,067
									会議室改修		
	工事請負費	0	0	0	0	0	0	0	2,751,000	0	0
	備品購入費	39,571	0	0	51,450	0	0	315,000	0	432,390	630,000
	負担金補助 及び交付金	0	0	16,000	12,000	0	0	0	3,200	9,600	12,400
	償還金利子 及び割引料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	163,337,011	161,791,725	164,663,268	165,832,298	165,459,772	162,183,269	158,782,461	155,991,942	170,192,662	198,670,689

[差引	[差引収支額]										
年度		平成24年度	平成23年度	平成22年度	平成21年度	平成20年度	平成19年度	平成18年度	平成17年度	平成16年度	平成15年度
	/	△ 98,368,284	△ 83,120,343	△ 88,076,555	△ 84,630,983	△ 78,500,244	△ 72,367,464	△ 64,065,443	△ 58,920,484	△ 69,475,996	△ 90,008,867

6. 余熱利用施設利用状況

(平成24年度)

火托	単価(円)	人数(人)	合計(円)
券種	(A)	(B)	$(A) \times (B)$
1回使用券		38,726	31,246,020
大人		27,264	24,961,260
一般大人	1,200	13,967	16,760,400
大阪府健保大人	600	1,019	611,400
豊中市国保大人	600	785	471,000
だんらんホリデー	840	90	75,600
団体割引	960	0	0
一般高齢者	600	2,020	1,212,000
健康支援高齢者	300	8	2,400
一般障害者	600	836	501,600
健康支援障害者	300	1 10	300
伊丹市バス利用者	960	148	142,080
阪急バス利用者	960	112	107,520
割引利用(2割) 割引利用(5割)	960	306	293,760
計別利用(5割) 小 人	600	7,972 11,462	4,783,200 6,284,760
<u> 小 </u>	600	9,289	5,573,400
大阪府健保小人	300	277	83,100
豊中市国保小人	300	177	53,100
だんらんホリデー	420	80	33,600
一般障害者	300	381	114,300
伊丹市バス利用者	480	140	67,200
阪急バス利用者	480	126	60,480
割引利用(2割)	480	11	5,280
割引利用(5割)	300	981	294,300
		714	
回数券	10.000	714	7,932,000
一般大人(11枚) 一般小人(11枚)	12,000	121 173	1,452,000
高齢者(11枚)	6,000 6,000	303	1,038,000 1,818,000
	6,000	79	474,000
障害者八人(11枚)	3,000	0	0
110枚大人	100,000	2	200,000
110枚八八	50,000	19	950,000
230枚大人	200,000	3	600,000
230枚高齢障害者	100,000	14	1,400,000
	100,000	<u>'</u>	
定期	2.000	2,602	17,016,000
月間	6,000	2,576	15,456,000
年間	60,000	26	1,560,000
大阪府市町村職員共済組合規	施設利用補助	1,296	694,500
大人	600	1,019	611,400
小人	300	277	83,100
豊中市国民健康保険施設利力	962	524,100	
大人	600	785	471,000
小人	300	177	53,100
会議室等	0		
- 1000			
	57,412,620		

7. 入館者数と入館料(使用料)

(1)入館者数

年度	平成24年度(人)	平成23年度(人)	前年比(%)	増減人数(人)
月	(A)	(B)	(A)/(B)	(A)-(B)
4月	6,634	6,499	102.1	135
5月	8,783	9,339	94.0	△ 556
6月	9,956	10,182	97.8	△ 226
7月	13,119	13,563	96.7	△ 444
8月	15,352	15,131	101.5	221
9月	9,693	9,324	104.0	369
10月	8,063	8,652	93.2	△ 589
11月	7,199	7,782	92.5	△ 583
12月	6,171	6,381	96.7	△ 210
1月	5,860	6,659	88.0	△ 799
2月	6,693	8,125	82.4	△ 1,432
3月	7,779	8,615	90.3	△ 836
合計	105,302	110,252	95.5	△ 4,950

(2)入館料(使用料)

年度	平成24年度(円)	平成23年度(円)	前年比(%)	増減額(円)
月	(A)	(B)	(A)/(B)	(A) -(B)
4月	4,101,220	3,902,920	105.1	198,300
5月	5,439,280	5,967,620	91.1	△ 528,340
6月	5,696,380	7,052,500	80.8	△ 1,356,120
7月	8,091,240	8,895,480	91.0	△ 804,240
8月	9,117,900	9,739,080	93.6	△ 621,180
9月	5,383,980	5,595,100	96.2	△ 211,120
10月	4,304,980	4,761,760	90.4	△ 456,780
11月	3,640,980	4,121,340	88.3	△ 480,360
12月	2,478,520	3,676,320	67.4	△ 1,197,800
1月	2,947,740	4,168,180	70.7	△ 1,220,440
2月	2,909,800	4,937,680	58.9	△ 2,027,880
3月	3,300,600	4,616,300	71.5	△ 1,315,700
合計	57,412,620	67,434,280	85.1	△ 10,021,660

-39-

平成24年度の主な取り組み

- 市民参画協働事業と啓発活動の取り組み
- 。 リサイクルプラザ稼働開始
- ごみ焼却施設建設工事及び

ごみ焼却施設建設付帯工事

- 豊中市伊丹市クリーンランドの環境配慮活動
 - ・豊中市伊丹市クリーンランド環境方針
 - ・クリーンランド環境にやさしい作戦 "3 つの宣言と 33 の行動指針"

市民参画協働事業と啓発活動の取り組み

クリーンランドは、豊中市および伊丹市のごみ処理(中間処理)を行う唯一の施設として、小学生の社会見学のカリキュラムにも組み込まれ、年間約7千人と多くの市民に来訪していただいています。

私たちは「ごみ処理」という市民生活の基盤を支える業務を通して市民との繋がりを深め、ごみ処理の現状から、「どうすれば、ごみ減量化や資源リサイクル化が促進されるか」という視点から、共に学び、共に育つ関係を築き上げるとともに、市民の「ごみ処理」に対する関心を高めるため、以下の4点を目標とし、「ごみ問題」「環境問題」を基軸に市民との新たな関係を築く啓発活動の取り組みを進めています。

- ・豊中市と伊丹市の共同の一般廃棄物処理施設であるクリーンランド をもっと市民に知ってもらう
- ・クリーンランドでのごみ処理をPRし3Rを推進する
- ・様々なイベントにおいて市民との交流を深める
- ・市民の視点に立ち、市民との協働関係を深める

豊中まつり2012

目 的:多数の豊中市民が集う「豊中まつり2012」にクリーンランドとして積極的に参加し、PR活動を展開、市民との協働を通して、持続可能な地域社会づくりをめざす。

内 容:ごみ分別輪投げ・チラシ配布・パネル展示(仕事紹介など)

主 催:豊中まつり実行委員会





伊丹市シルバーフェスティバル

目的:クリーンランドでの市民協働の取り組みをPRする。

内 容:チラシ配布・パネル展示

主 催:伊丹市シルバーフェスティバル実行委員会





第7回とよっぴーまつり

目 的:学校給食センターの生ごみと街路樹などのせん定枝を発酵させて、土壌改良

材「とよっぴー」を製造している豊中市の施設「緑と食品のリサイクルプラザ」

において、クリーンランドをPRする。

内 容:ごみ分別輪投げ・パネル展示(仕事紹介など)

主催:NPO 花と緑のネットワーク





第7回クリーンランドフェスティバル

目的:「3尺が明日を変える」をテーマにクリーンランドから3尺推進を発信する。

内 容:伊丹市少年少女合唱団の合唱・パネル展示・フリーマーケット・エコカー展示

等

主 催:クリーンランドフェスティバル実行委員会





伊丹市リサイクルフェア

目的:クリーンランドのPRと3Rの啓発を行う。

内 容:ごみ分別輪投げ・パネル展示

主 催:エコロジーマーケット実行委員会・伊丹市





とよなか市民環境展2012

目 的: クリーンランドでの市民協働の取り組みをPRする。 内 容: パネル展示 (仕事紹介、3Rに関するクイズなど)

主 催: NPOとよなか市民環境会議アジェンダ21





出前講座

<市民団体等>

○実施日:平成24年10月12日(金)

対象者:豊中市旭丘連合自治会のみなさま 7名

〇実施日:平成25年2月13日(水)

対象者:伊丹市老人クラブ連合会社会環境部のみなさま 84名

<幼稚園・保育所等>

〇実施日:平成24年5月15日(火)

対象者: 庄内西保育所(豊中市) 52名

〇実施日:平成24年6月12日(火)

対象者: 桜井谷保育所(豊中市) 55名

〇実施日:平成24年10月23日(火)

対象者:服部保育所(豊中市) 61名









ごみ焼却施設建設工事及びごみ焼却施設建設付帯工事

クリーンランドでは、「森の中の再生工場」というコンセプトのもと、第二段階として平成28年4月の稼働をめざす新しいごみ焼却施設の建設工事に着手しました。

受注者は、総合評価一般競争入札の手続きにより選定され、平成 23 年 11 月の議会で承認を得た JFE エンジニアリング㈱大阪支店に決定しました。

「環境に配慮した施設」、「安全で安心な市民に愛される施設」、「経済性に優れた施設」 の3つの基本方針を示した実施設計書に基づき、次年度以降に新しいごみ焼却施設の 建設工事をすすめるため、今年度は粗大ごみ処理施設をはじめとする既存施設の解体・ 撤去を行いました。

(1) 工事概要

ごみ焼却施設建設工事

プラント工事

施設規模 175 トン/日×3 炉 計 525 トン/日

焼却炉型式連続運転式ストーカ焼却炉(廃熱ボイラ付)

蒸気タービン発電機 14,000 キロワット

土木建築工事

焼却棟、付属棟等建物工事

焼却棟 建築面積: 14,397.33 平方メートル

延べ面積:37,300.19 平方メートル

建物の最高高さ:43.7メートル

構造 鉄骨鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造

煙突 高さ:45 メートル

外構工事

※面積などは現時点によるもので今後の行政庁への申請により変更する可能性があります。

ごみ焼却施設建設付帯工事

解体撤去工事

十壤污染対策工事

(2) 契約工期 平成 23 年 11 月 18 日~平成 28 年 3 月 15 日



リサイクルプラザ稼働開始

平成24年4月から不燃・粗大ごみの及び各種資源ごみの処理を行うリサイクルプラザの稼働を開始しました。当初計画した資源化率50%以上を達成し、前年度までの約30%から飛躍的に向上しました。

ペットボトルとプラスチック製容器包装の手選別業務には、知的障害者30名が就労し、1年間誰も退職することなく元気に頑張っています。選別物の精度(品質)も要求水準値を上回っており、リサイクルプラザの安定的な運営につながっています。クリーンランドは、毎日のモニタリング業務を通してリサイクルプラザの運転状況を確認しています。

リサイクルプラザに搬入されるごみの中には、可燃ガスが残っているスプレー缶やライター等が多く混入しており、度々火災や爆発事故が発生し運転が停止されることがあります。さらに、手選別ラインでは、刃物や注射針等の危険物の混入も見られ、豊中・伊丹両市と協力し、排出者へ正しいごみの出し方の啓発に努めています。

また、リサイクルプラザでは、NPOの運営による施設見学を実施しており、見ながらごみの問題を楽しんで理解していただけるように環境学習機能も充実させています。 中でもクリーンランドのキャラクター「ごみぶくろう」が人気を得て、登場回数が増えたため、スタッフの体力強化が課題となっています。

☆施設規模

不燃・粗大ごみ系統:53 t/5H 資源物系統:81 t/5H

(処理対象品目)

不燃ごみ、粗大ごみ、びん類、ペットボトル、プラスチック製容器包装、 缶類、古紙・古布、剪定枝

☆施設の特徴

①3尺の推進:資源化率50%以上

②環境学習機能の充実:リサイクルクイズ・分別ゲーム機・古紙再生機等の設置 他

③モニタリング体制の整備:公共の責任のもとに公設民営方式で(20年間の長期契約)で事業化

④障害者の就労:30人の知的障害者の一般就労

豊中市伊丹市クリーンランドの環境配慮活動

豊中市伊丹市クリーンランドではさらなる環境配慮活動に向けた取り組みの一つとして、平成21年3月13日付で環境マネジメントシステム¹の国際規格「ISO14001」²の認証を取得しました。その後、平成22年1月と平成23年3月の2回の定期審査を受審し、いずれも合格しています。

この取り組みを進めていく中で、職員一人ひとりに十分な環境配慮への意識が根付いたこと、組織として環境に配慮しながら事業活動を展開する仕組みが一定整理できたことなどを考慮し、豊中市伊丹市クリーンランドでは平成 24 年 3 月 13 日をもって「ISO14001」の登録を辞退しました。

平成 24 年度からは、「ISO14OO1」の取り組みと並行して検討を進めてきたクリーンランド独自の取り組みである「内部・外部モニタリング」、3 つの宣言と 33 の行動指針に基づく環境配慮活動「環境にやさしい作戦」という新たな取り組みを展開していきます。

今後も、これだけにはとどまらず、環境に配慮した活動を率先して実施・継続していきます。

¹ EMS、企業や自治体などの組織が環境に配慮した事業活動を継続的に改善していくための 仕組み。

² 環境への影響を持続的に改善するため、PDCA サイクルを構築することが求められる。

豊中市伊丹市クリーンランド環境方針

基本理念

豊中市と伊丹市では、市民が安全でかつ快適な生活を営むことのできる良好な都市環境を確保し、これを将来の世代へ継承するため、市民や事業者・NPOと行政が協力・連携して、地球温暖化防止など地球環境保全を視野に入れ、自然と共存・共生できるまちづくりや循環型社会づくりに取組んでいます。クリーンランドでも、地域の良好な環境づくりをめざし「協働と環境創造に基づく循環型社会の実現への貢献」を基調とした「一般廃棄物処理基本計画」に基づき、廃棄物の循環的な利用や適正処理に取組むとともに、行財政改革大綱に基づき「森の中の再生工場」として、新ごみ焼却施設やリサイクルプラザ(愛称:豊中伊丹スリーR・センター)の整備事業を通して「市民が誇りにできる施設」をめざし、職員意識の共有化を基軸に組織全体の取組みとして、さらなる環境保全、環境負荷の低減、環境汚染の

基本方針

防止に向けた活動を推進します。

クリーンランドは、この基本理念に基づき、今日のごみ処理施設が果たす役割を全職員が市民の視点に立って、次のことに積極的に取組んでいくことを宣言します。

- 1 環境方針の実現に向けて、環境マネジメントシステムを確立・運用し、必要に応じて見直しシステムの継続的改善を図ります。
- 2 環境に関わる法的要求事項や組織が同意するその他の要求事項を順守し、市民に信頼される 「安心・安全・安定」操業に努めます。
- 3 クリーンランドの事業活動で発生する環境影響について、法令等を順守すると同時に適切な評価を 行い、環境への負荷の低減及び汚染の予防に努めます。
- 4 公設民営方式により豊中伊丹スリーR・センターを、また公設公営方式でごみ焼却施設を整備運営するに当たり、その運営状況を安全性や環境性などの複数の視点からモニタリングを行い、外部による評価を実施します。
- 5 業務において、環境配慮行動を推進するため、下記事項を順守するとともに「環境にやさしい 作戦」を展開します。
 - (1) ごみの処理により発生する大気等の汚染物質、CO2 等の排出抑制に努めます。
 - (2) ごみの適正な搬入・処理・処分及び資源化の推進並びに違法搬入の防止に努めます。
 - (3) ごみの焼却により発生するエネルギーの有効利用を推進します。
 - (4) 敷地内の緑化を推進し、景観配慮に努めます。
 - (5) 職員に対する計画的な研修・教育を実施し、環境保全の意識向上に努めます。
- 6 この環境方針は、クリーンランドのために働くすべての人に周知すると共に、一般の人々が入手できるよう広く公表します。

制定 平成20年 4月1日 改正 平成21年10月1日 平成23年 2月1日 平成24年 4月18日 豊中市伊丹市クリーンランド事務局長 西垣 晴美

クリーンランド環境にやさしい作戦 "3つの宣言と 33 の行動指針"

"3つの宣言と 33 の行動指針"とは、クリーンランド職員が事業活動の中で環境保全等に関して配慮すべき事項を具体的な行動として示すものです。すべての職員が取り組むようにします。

1、資源の有効利用を推進します!

照明及び電気製品の使用に伴う電気は、日常業務の中で最も身近なエネルギーです。日頃からごまめな消灯や筋雷に心がけます。

- (1) 事務室の照明の点灯は業務時間内とし、業務時間外は消灯を徹底します。
- ② 時間外勤務時は、必要最小限の範囲で照明を点灯するようにします。
- ③ 最後に退庁・退出する職員は、不要な照明が点灯していないか確認します。
- 4) 使っていない箇所の照明や電気機器類等は消灯及び電源を切ります。
- 5 パソコンは省電力モードにし、モニターの電源を切るまでの時間は5分以内に設定します。
- 6 冷蔵庫内部を整理し、冷蔵強度を季節により適度に設定して使用します。
- (7) テレビ等の主電源はこまめに切り、待機時電力の消費を防止します。
- 8 夏季の冷房温度、冬季の暖房温度は省エネルギーに配慮した設定を行います。
- 9 夏季は「クールビズ」、冬季は「ウォームビズ」に取組みます。
- 10 エレベーターの使用を極力控えて、階段の利用を心がけます。

必ず毎日使用する「水」について、節水を心がけます。

- ① 入浴時や食器等を洗う際の水の使用は、必要最小限にします。
- ② 水漏れ等があった場合には、直ちに報告し、修理を行います。

出張や視察などの移動手段として使用する公用車の使用燃料削減に努めます。

- (1) 余分な荷物を積まないようにします。
- 2) 急発進・急加速をやめ、省エネ運転を心がけます。
- ③ 車内の冷房温度の下げ過ぎ、暖房温度の上げ過ぎに注意します。
- 4 車両停車時はエンジンを停止(アイドリング・ストップ)します。
- (5) 公用車への相乗りの推進に加え、公共交通機関・徒歩や自転車を積極的に活用します。

2、3R(ごみの発生抑制・再使用・再資源化)を促進します!

ごみの分別を徹底し、ごみの減量化に努めます。

- ① 備品類、機器類、封筒等の長期間の使用・再利用に努めます。
- ② 紙類、ペットボトル、その他プラスチック類、缶・びん等の分別を徹底し、資源のリサイクルに努めます。
- ③ 割りばしの使用を控え、マイ箸を使用するようにします。

オフィス活動では多くのコピー用紙等を使用しています。以下の項目に 留意し、紙の使用量の削減に努めます。

- (1) 両面コピーやミスコピー用紙の裏面を積極的に活用します。
- ② コピー機の使用後や使用前には設定がリセットされているか確認し、ミスコピーを防止します。
- ③ 会議資料等は必要枚数を確認し、余分なものを作りません。
- (4) プロジェクター等の積極的な活用をし、紙資料の簡素化に努めます。
- (5) 職場内のお知らせ等はコピーを控え、共有フォルダや掲示板、電子メール等を活用します。
- 6 雷子メール等のお知らせは、該当職員自ら確認し極力印刷しないよう努めます。
- ⑦ 毎月コピー用紙の使用枚数を確認し、使用の多い月はその原因を確認し改善を行います。

3、市民への環境啓発活動を積極的に行います!

施設見学や出前講座、イベント等を通して、両市市民への3Rの啓発に努めます。

- ① 職員一人一人がごみ処理に関するエキスパートだという自覚を持ち、環境・ごみ処理全般に対する知識の向上に努めます。
- ② ごみ処理施設としての独自性を活かした環境啓発に努めます。
- ③ 施設見学会において、市民の 3R への理解が深まるよう啓発に努めます。
- 4 両市の環境イベントに積極的に関わり、環境啓発に努めます。
- ⑤ 両市の保育所や小・中・高校、自治会などへの出前講座に参加し、積極的な環境啓発に努めます。
- ⑥ 市民参加型のワークショップや環境フォーラム等にて、積極的に市民と関わり、環境について考える機会を作ります。

平成24年度(2012年度)版 ひと目でわかるクリーンランド

平成25年(2013年)9月発行

豊中市伊丹市クリーンランド 〒561-0806 豊中市原田西町2-1 TEL 06-6841-5395

編集 総務室 企画チーム